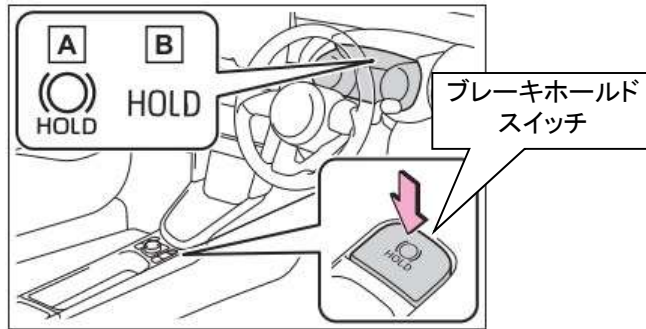




本製品は、純正の『ブレーキホールド機能』をより快適に使用するための製品です。純正機能をただしく理解した上で、ご使用ください。万が一、『ブレーキホールド機能』の誤動作や不注意による事故の損害につきましては、弊社ではその責任を負うことが出来ませんので、ご了承ください。

本説明書では、ブレーキホールドに関する スイッチ、表示灯を 車両取扱説明書と同じ呼称を使い説明します。



**ホールド状態**

ブレーキホールド  
作動表示灯(黄)



**スタンバイ状態**

ブレーキホールド  
スタンバイ表示灯(緑)

**ブレーキホールド機能動作条件** (純正同様) 以下の条件を すべて満たすこと)

エンジンON  
HV車 READY状態

&

運転席ドア 閉

&

運転席シートベルト  
装着

**3つの動作モード**

・純正状態では、エンジン始動のたびに ブレーキホールドスイッチを押して、スタンバイ状態にする必要があります。本製品装着により、エンジン始動時 自動的に あらかじめ設定した動作モードになります。

アクティブモード、スマートモード、ノーマルモードの3つの動作モードを切替えて使用可能。  
簡単な操作で 各モードに切替えできます。

**<アクティブモード>**

ブレーキペダル操作による ブレーキホールド作動/解除が可能です。  
ブレーキペダルによる解除で、クリープ現象を活用した スムースな発進も可能です。  
一部 欧州車で採用されている方式で、快適にブレーキホールド機能を使用できます。

**<スマートモード>**

純正の操作感覚で ブレーキホールド作動/解除が可能です。  
**EASY1stGO機能** 搭載により、ブレーキホールド機能利用時にわずらわしかった、始動後、最初の発進時とバックしたあとに切り返しのため前進する時 すぐにホールド状態になるのを停止します。  
前進発進後15km/h以上になってからスタンバイ状態とすることで、快適なブレーキホールド機能を実現しました。

**<ノーマルモード>**

本製品装着後もかんたんな操作で、純正動作モードにすることが可能。  
ブレーキホールドを使用する場合は、純正状態同様 ブレーキホールドスイッチを操作します。

ナビ/TVキャンセラーと併せて ご使用いただく場合

ブレーキホールド中の映像視聴確認メッセージが表示された際、**“しない”**を選択してください。

MENU→設定・編集→オーディオ→共通 で、“する”/“しない”を変更可能です。

動作モード	ホールド 作動方法	ホールド 解除方法
<b>アクティブモード</b> ブレーキペダルで操作 クリープ現象が使える	車両停止後、ブレーキペダルを少し 踏み増し。	・いったんブレーキをゆるめて、再度 ブレーキを踏み込んで解除。 クリープ現象を使いゆっくり発進する ことが可能。 ・アクセルペダルで発進
<b>スマートモード</b>  純正ブレーキホールド の操作性 + <b>EASY1 s t GO機能</b>	純正同様 車両停止後、自動的に。  <b>EASY1 s t GO機能</b> シフトポジション P,R→N,D (B) に切替えた後は、速度15km/h以上 になってから、 <b>スタンバイ状態</b> に します。 エンジン始動後、最初の発進時や バックしてから切り返しのため前進 する時 <b>ホールド状態</b> になること を停止させ、快適にブレーキホールド 機能を利用できるようになります。	・アクセルペダルで発進
<b>ノーマルモード</b> (純正状態)	純正状態 車両停止後、自動的に。	・アクセルペダルで発進

手動割り込み操作対応：IGオン後、ブレーキホールドスイッチを押すと、ABHC-08の動作は一時停止します。エンジン再始動 または、モードを再設定するまで 手動操作となります。

■動作モード切替え方法 (全モードとも 下記の 3条件の状態 で切替えます)

エンジンON  
HV車 READY状態

&

運転席ドア 閉

&

運転席シートベルト  
装着

初期状態

**アクティブモード**

消灯



ホールド作動表示灯/スタンバイ表示灯 どちらも消灯している状態。

シフトポジション D



2秒以上長押し

ブレーキホールドスイッチを押すとスタンバイ表示灯と作動表示灯が点灯します。そのまま2秒以上長押しします。

点灯



**アクティブモード**

**スマートモード**

消灯



ホールド作動表示灯/スタンバイ表示灯 どちらも消灯している状態。

シフトポジション P



2秒以上長押し

ブレーキホールドスイッチを押すとスタンバイ表示灯と作動表示灯が点灯します。そのまま2秒以上長押しします。スイッチを放すと 消灯します。



**スマートモード**

**ノーマルモード**

点灯



両方またはスタンバイ表示灯が点灯している状態。

シフトポジション P,N,D いずれも可



2秒以上長押し

ブレーキホールドスイッチを押すとスタンバイ表示灯/作動表示灯が消灯します。そのまま2秒以上長押しします。



**ノーマルモード**

※初期状態が上と異なる場合は、一度 ブレーキホールドスイッチを短く押して放し、上の初期状態にします。

## ABHC-10取付け後の動作確認手順、使用方法

\*\*\*\*\* 周囲の安全に気を付けて、動作確認を行ってください。 \*\*\*\*\*

一般的なオートブレーキホールドキットを使用したときのように、エンジンON 直後に ブレーキホールドスタンバイ表示灯は点灯しません。

ブレーキホールド機能動作条件（純正同様 以下の条件を すべて満たすこと）

エンジンON  
HV車 READY状態

&

運転席ドア 閉

&

運転席シートベルト  
装着

本製品は、常にブレーキホールド機能の動作条件をモニターしていますので、順番は構いません。

運転席ドアを閉め→エンジンON(READY)→運転席シートベルト装着 しても、

エンジンON(READY)→運転席ドア 閉 → 運転席シートベルト 装着

どのような順番でも、上記の3条件がそろえば 機能します。

出荷時に **<アクティブモード>** に設定されていますので、アクティブモードから動作確認をします。

### <アクティブモード> 動作確認手順

IGオン後、ブレーキホールドスイッチを押すと、ABHC-10で設定した 動作モードが “一時停止” しますので、ここでは スイッチを押さないでください。

1. エンジンを始動します。
2. 運転席ドアを閉め、運転席シートベルトをします。
3. シフトポジションをD(B)レンジにします。

両方の表示灯:消灯



4. ブレーキペダルを踏む力を少しゆるめ(車が動き出さない程度)た後、 両方の表示灯が点灯するまで ブレーキペダルを踏み込みます。ブレーキホールド状態となります。

5. ブレーキペダルから足を離すか、踏む力を少戻した後、 両方の表示灯が消灯するまで ブレーキペダルを踏み込むとブレーキホールドが解除されます。クリープ現象を使った発進ができます。

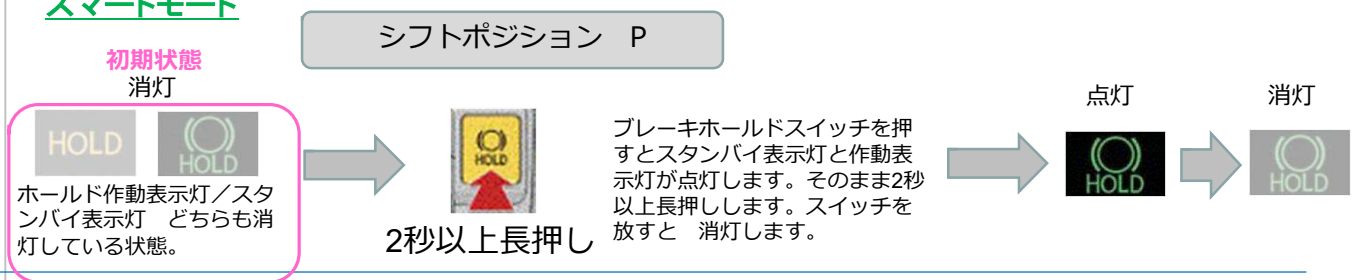
ブレーキホールド状態からアクセルを踏んで そのまま発進することも可能です。


※シフトポジションR(バック)時には、ブレーキホールドは機能しません。(純正仕様)


## <スマートモード> 動作確認手順

1. シフトポジションをPレンジにします。
2. 下図の操作をし、スマートモードに設定します。

### スマートモード



※  が消灯せずに点灯したままとなる場合は、スマートモードになっていません。

シフトポジション Pレンジのまま、一度 短く ブレーキホールドスイッチを押し、 消灯させたあと、上図の操作で スマートモードに設定します。



消灯したまま です

3. シフトポジションをD(B)レンジにします。

点灯します

4. 前進発進後15km/h以上になると




5. 車両が停止すると   両方の表示灯が点灯し、ブレーキホールド状態となります。

点灯したまま 消灯します

6. ブレーキホールド状態からアクセルを踏んで そのまま発進します。




7. 車両が停止すると   両方の表示灯が点灯し、ブレーキホールド状態となります。

消灯します

8. シフトポジションを R、Pレンジにすると 消灯します。



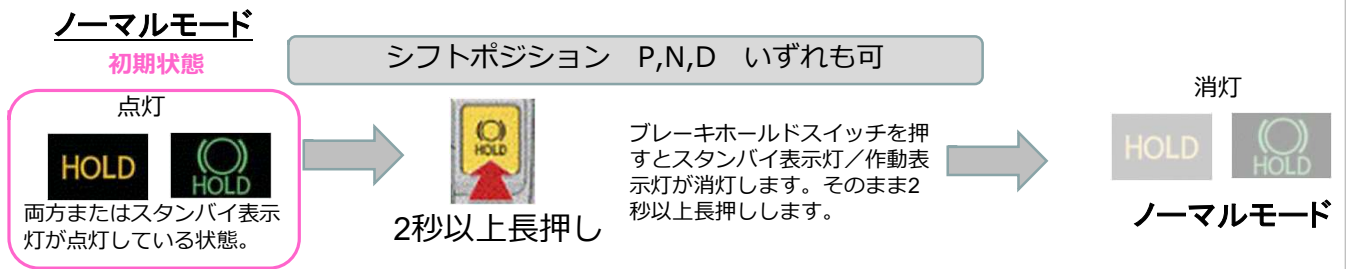
消灯したまま です

8. 再び シフトポジションをD(B)レンジにします。  以降 4. ~と同様です。

※シフトポジションR(バック)時には、ブレーキホールドは機能しません。(純正仕様)

## <ノーマルモード> 動作確認手順

お車を他の方が運転する場合などに、ABHC-10の動作を停止させ、純正状態にすることができます。  
設定したABHC-10の動作モードは、エンジンOFFにしてもメモリーされています。



※初期状態が上と異なる場合は、一度 ブレーキホールドスイッチを短く押し放し、上の初期状態にします。

1. 上図の操作をし、ノーマルモードに設定します。
2. ABHC-10の動作が停止し、純正状態となります。
3. ブレーキホールドスイッチを押すと、純正のブレーキホールド機能を使用できます。

※シフトポジションR(バック)時には、ブレーキホールドは機能しません。(純正仕様)

## <アクティブモード> 使用方法

設定したABHC-10の動作モードは、エンジンOFFにしてもメモリーされています。

手動割り込み操作対応：IGオン後、ブレーキホールドスイッチを押すと、ABHC-10の動作は一時停止します。  
エンジン再始動 または、モードを再設定するまで 手動操作となります。

エンジンON  
HV車 READY状態

&



運転席ドア 閉



&

運転席シートベルト  
装着

駐車場から出るときなど、走り出してから シートベルトをしても機能します。

・シフトポジションをD(B)レンジにし、走行します。

・車両を停止した後、  両方の表示灯が点灯するまで ブレーキペダルを踏み込むと、ブレーキホールド状態となり、ブレーキペダルから足を離すことができます。

・  両方の表示灯が消灯するまで  
ブレーキペダルを踏み込むとブレーキホールドが解除されます。クリーブ現象を使った発進ができます。

・そのままアクセルペダルを踏んで、発進することができます。

※シフトポジションR(バック)時には、ブレーキホールドは機能しません。(純正仕様)

※ブレーキホールドを作動/解除するためのブレーキペダル踏み込み量は変更できません。

(安全に解除できる設定にしています)

## <スマートモード> 使用方法

設定したABHC-10の動作モードは、エンジンOFFにしてもメモリーされています。

手動割り込み操作対応：IGオン後、ブレーキホールドスイッチを押すと、ABHC-10の動作は一時停止します。  
エンジン再始動 または、モードを再設定するまで 手動操作となります。

<スマートモード> 動作確認 の内容と同じですので、P.4 をご覧ください。

## <ノーマルモード> 使用方法

設定したABHC-10の動作モードは、エンジンOFFにしてもメモリーされています。

<ノーマルモード> 動作確認 の内容と同じですので、P.5 をご覧ください。

ABHC-10の動作は停止していますので、純正状態です。 車両の取扱説明書をご覧ください。